

昭和40年代、都市近郊に大量供給された団地は、建物の老築化もさることながら、少子高齢時代を迎え、生活様式の変化に対応した屋外空間構成の見直しが求められている。

一方で、地域のランドマークとなる樹木の生長、生活感のあるコミュニティーの醸成が見受けられ、引き継ぐべき有形無形の資産を育んできた。

このような現状を踏まえ、環境資産を活かし、地域特性を反映した、次代のランドスケープを提案する。

## 時間の継承～新たな集住の風景

### □ワーキング

- ・デザイン提案にともない、調査・計画・設計のプロセスを経て、図面、パネル、模型等の製作を行う。
- ・学部、学年は問わない。
- ・大学混成チームを編成。(5人/チーム、3～5チーム程度)  
編成は、意見レポートをもとに担当事務局とチューターが行う。  
昨年度参加大学: 関東学院大学、千葉大学、多摩美術大学、東京農業大学、日本大学、明治大学ほか
- ・若手実務者(チューター)が指導、助言を行う。

### □スケジュール

- 7.14(土) 1stミーティング(概要説明、スケジュール調整)
- 8月上旬 2ndミーティング(コンセプト、プランを検討)
- 9月上旬 3rdミーティング(具体的なプランを検討)
- 9月中旬 中間講評会-1
- 9月下旬 中間講評会-2
- 10.20(土) 関東支部大会にて展示、発表(於: 東京農業大学)
- 終了後 4thミーティング 展示会、メディア発表の準備

### □応募方法

- ・参加希望者は、下記内容をメールにて担当事務局宛にお送りください。 **7月6日(金)必着**
  - 1) 学校、学部、学年、氏名、メールアドレス(PC用が望ましい)
  - 2) 以下に対する意見レポートを添付。(各600字以内)
    - a. 現状の集合住宅に対する問題意識とランドスケープに求められるもの
    - b. ワークショップへの参加動機

□担当事務局: E-mail: ss2007\_kbjila@yahoo.co.jp  
有限会社マスターピース  
担当 高橋靖一郎(企画担当幹事)

